

授業科目名	DTP II			年 次	2年										
				学 科	CGデザイン科										
担当教員名	児玉 紫			開講年度・学期	2025年度・通年										
授業の方法	実習	週時限数	1	年間授業時数	38時間	科目区分									
実務経験の有無	有	実務経験	DTPデザイナーとして、DTPデザイン・組版・画像編集に携わる。												
授業の概要 (実務経験を活かした教育内容)	「DTP」科目のねらいは、DTPデザイナーを目指す上で必須となる技術を習得することです。現場で使用するグラフィックソフト(Adobeイラストレーター・フォトショップ等)の応用的な扱い方を学び、制作実習を通して、より効果的なデザインの制作ができる知識・技術・発想力を身に付けて行きます。なお、アニメ・イラストコースでは制作実習時間がプラスされる(76時間分)。														
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> グラフィックソフトを使用して印刷物の作成・編集ができる。 自分のアイデアを表現することができる。 印刷物の目的に合わせて、効果的なデザインを行うことができる。 														
授業計画	月	内容													
	4	・書籍のデザイン/Photoshop検定対策													
	5	・書籍のデザイン/Photoshop検定対策													
	6	・印刷物の組み立て、修正作業等/Photoshopクリエイター能力認定試験													
	7	・販促ツールのグッズデザイン													
	8	-													
	9	・前期末試験実施													
	10	・広告デザイン													
	11	・商品企画パッケージデザイン													
	12	・商品企画パッケージデザイン													
	1	・総復習・確認 ・卒業試験実施													
	2	-													
	3	-													
成績評価の方法	前期(9月)と後期(1月)の定期試験で評価を行う。 成績評価:優(100~90)・良(89~70)・可(69~40)・不可(39~0)														
準備学習・事後学習等	授業で学んだ内容の復習を各自行い、技術を確実に自分のものにしていくこと。デザイン課題が出ていた場合は、アイデア出しをします。														
テキスト	なし														
参考書・参考資料等	なし														
その他 (学生に対する要望、メッセージ)	一年次に身に付けた技術を生かして、多くの作品を、幅広く、制作できるように頑張っていきましょう。完成度においてもレベルアップを意識しながら取り組むことで、更なる技術向上につながります。														